

**陸別町まちづくり町民アンケート調査
結 果 票**

陸別町

平成21年5月

陸別町まちづくり町民アンケート

1、調査の目的

第5期総合計画を策定するため、町民まちづくりに対する考え方や意見を整理・把握し、今後のまちづくりの方向性や諸課題への対応を検討する上での基礎資料とするために実施しました。

2、調査の方法

(1) 調査対象者

陸別町内在住の16歳以上の男女の方の中から無作為に700名を抽出し実施しました。

(2) 回答方法

このアンケートは回答者自身のこと・陸別町に関すること・産業に関すること・保健福祉に関すること・生涯学習に関すること・協働のまちづくりに関することなど13の設問で構成され、設問ごとに回答を選択する方法で行いました。

また、陸別の自慢やまちづくりへの提案などを自由に記入できるようになっています。

(3) 回収状況

| | | |
|-----|--------|------------------|
| 配布数 | 695人 | (5通はあて先不明により返信) |
| 回収数 | 335人 | |
| 回収率 | 48.20% | (前回調査(H10)48.78) |

| 年齢 | 男性 | | | 女性 | | | 性別無回答 回答数 | 合計 | | |
|-------|------|-----|-------|------|-----|-------|--------------|------|-----|-------|
| | 依頼者数 | 回答数 | 回答率 | 依頼者数 | 回答数 | 回答率 | | 依頼者数 | 回答数 | 回答率 |
| 20歳未満 | 16 | 10 | 62.50 | 17 | 14 | 82.35 | | 33 | 24 | 72.73 |
| 20歳代 | 36 | 8 | 22.22 | 34 | 18 | 52.94 | | 68 | 26 | 38.24 |
| 30歳代 | 50 | 18 | 36.00 | 41 | 18 | 43.90 | | 91 | 36 | 39.56 |
| 40歳代 | 58 | 27 | 46.55 | 42 | 24 | 57.14 | 1 | 97 | 52 | 53.61 |
| 50歳代 | 76 | 34 | 44.74 | 72 | 32 | 44.44 | | 148 | 66 | 44.59 |
| 60歳代 | 75 | 39 | 52.00 | 79 | 37 | 46.84 | 1 | 154 | 77 | 50.00 |
| 70歳代 | 52 | 29 | 55.77 | 52 | 24 | 46.15 | | 104 | 53 | 50.96 |
| 無回答 | | | | | | | 1 | | 1 | |
| 合計 | 363 | 165 | 45.45 | 337 | 167 | 49.55 | 3 | 695 | 335 | 48.20 |

2、調査内容

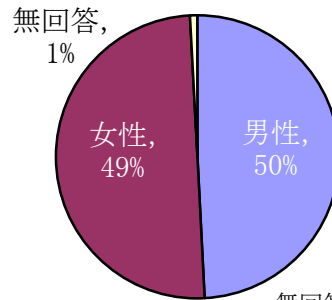
| | | | | |
|---------|------------------|-------|-------|-----|
| 問1 | 回答者自身のこと | | 2P | |
| 問2～問5 | 陸別町に関すること | | 3P | |
| 問6～問7 | 産業の振興に関すること | | 7P | |
| 問8～問10 | 保健・福祉に関すること | | 8P | |
| 問11 | 生涯学習に関すること | | 9P | |
| 問12～問13 | 協働のまちづくりに関すること | | 10P | |
| 問14 | 陸別町の自慢 | 自由記載 | | 12P |
| 問15 | 10年後の陸別町 | | | 13P |
| 問16 | まちづくりに対する提案・アイデア | | | 14P |

問1 回答者自身ことについて

問1(1)～(5)については、アンケートにお答えいただいた方に関する質問で、各種集計をするために必要な基礎的な質問です。

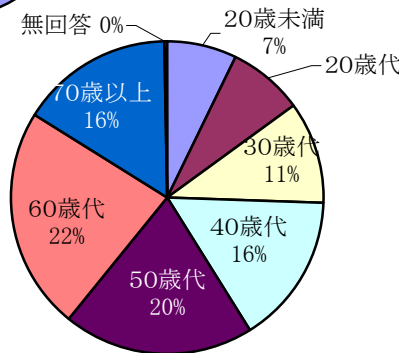
(1) 性別

| | (人) | (%) |
|-------|-----|-------|
| 男 性 | 165 | 49.25 |
| 女 性 | 167 | 49.85 |
| 無 回 答 | 3 | 0.90 |



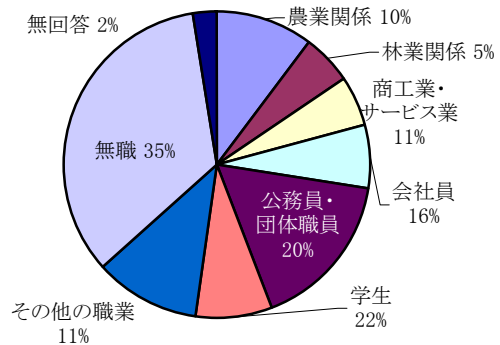
(2) 年齢

| | (人) | (%) |
|-------|-----|-------|
| 20歳未満 | 24 | 7.16 |
| 20歳代 | 26 | 7.76 |
| 30歳代 | 36 | 10.75 |
| 40歳代 | 52 | 15.52 |
| 50歳代 | 66 | 19.70 |
| 60歳代 | 77 | 22.99 |
| 70歳以上 | 53 | 15.82 |
| 無 回 答 | 1 | 0.30 |



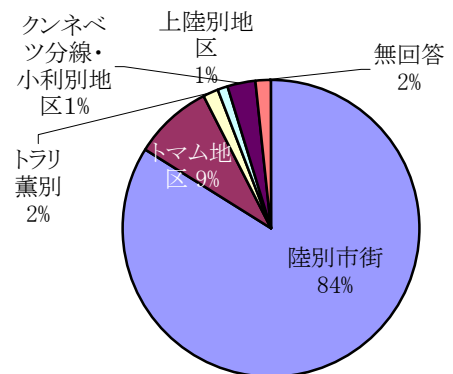
(3) 職業

| | (人) | (%) |
|-----------|-----|-------|
| 農業関係 | 34 | 10.15 |
| 林業関係 | 18 | 5.37 |
| 商工業・サービス業 | 18 | 5.37 |
| 会社員 | 22 | 6.57 |
| 公務員・団体職員 | 56 | 16.72 |
| 学生 | 27 | 8.06 |
| その他の職業 | 37 | 11.04 |
| 無 職 | 115 | 34.33 |
| 無 回 答 | 8 | 2.39 |



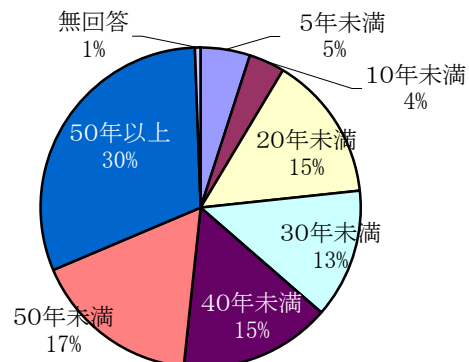
(4) 居住地

| | (人) | (%) |
|----------------|-----|-------|
| 陸別市街 | 281 | 83.88 |
| トマム地区 | 29 | 8.66 |
| トラリ・薫別地区 | 5 | 1.49 |
| クンネベツ・分線・小利別地区 | 4 | 1.19 |
| 上陸別地区 | 10 | 2.99 |
| 無 回 答 | 6 | 1.79 |



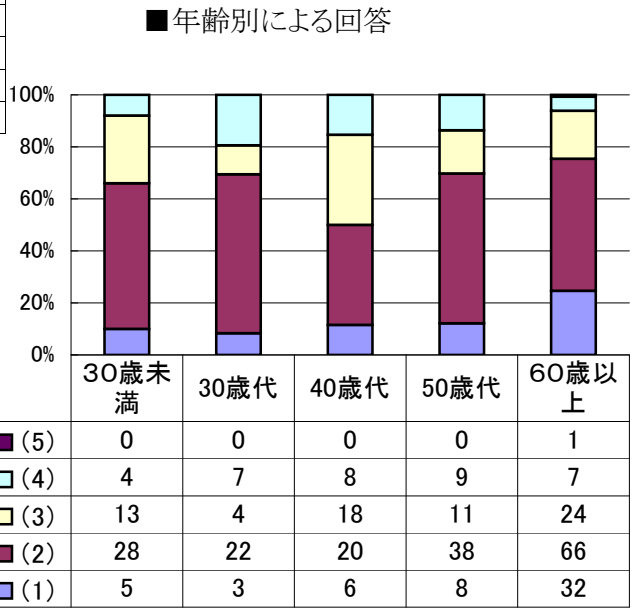
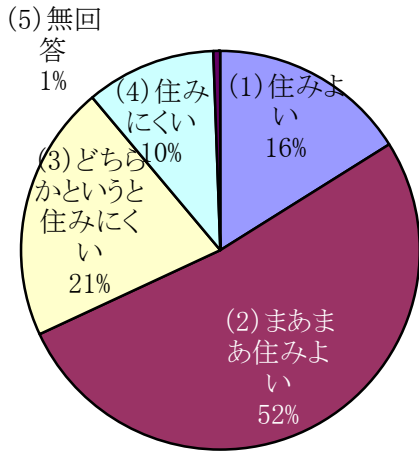
(5) 居住年数

| | (人) | (%) |
|-------|-----|-------|
| 5年未満 | 17 | 5.07 |
| 10年未満 | 12 | 3.58 |
| 20年未満 | 49 | 14.63 |
| 30年未満 | 44 | 13.13 |
| 40年未満 | 51 | 15.22 |
| 50年未満 | 57 | 17.01 |
| 50年以上 | 103 | 30.75 |
| 無 回 答 | 2 | 0.61 |



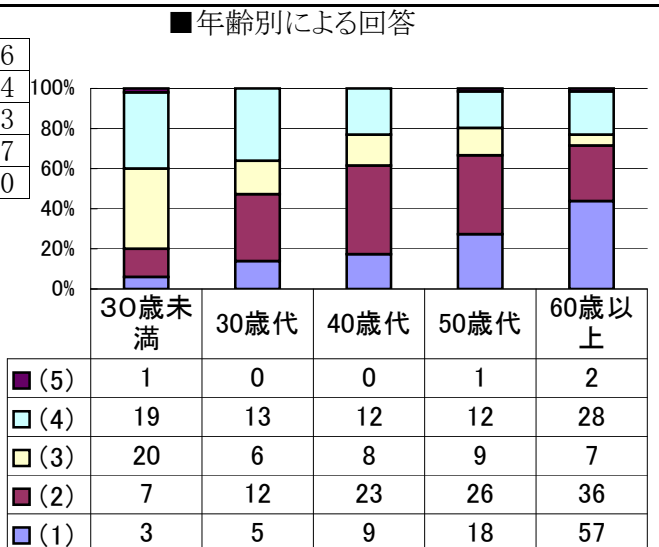
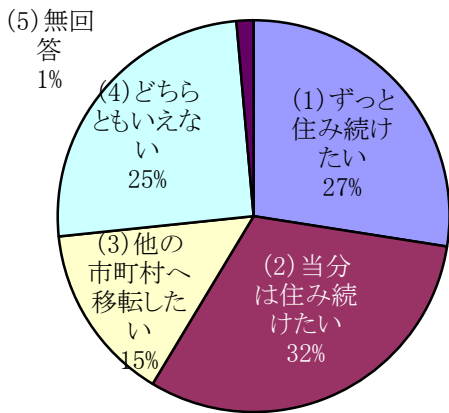
問2 陸別町は住みよいと思うか。(回答数1)

| | | |
|-------------------|-----|-------|
| (1) 住みよい | 54 | 16.12 |
| (2) まあまあ住みよい | 174 | 51.94 |
| (3) どちらかというに住みにくい | 70 | 20.90 |
| (4) 住みにくい | 35 | 10.45 |
| (5) 無回答 | 2 | 0.59 |



問3 将来も陸別町に住み続けたいと思うか。(回答数1)

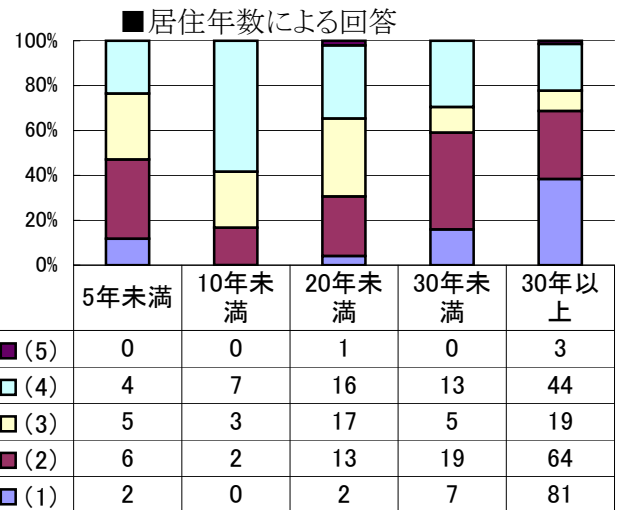
| | | |
|-----------------|-----|-------|
| (1) ずっと住み続けたい | 92 | 27.46 |
| (2) 当分は住み続けたい | 104 | 31.04 |
| (3) 他の市町村へ移転したい | 50 | 14.93 |
| (4) どちらともいえない | 84 | 25.07 |
| (5) 無回答 | 5 | 1.50 |



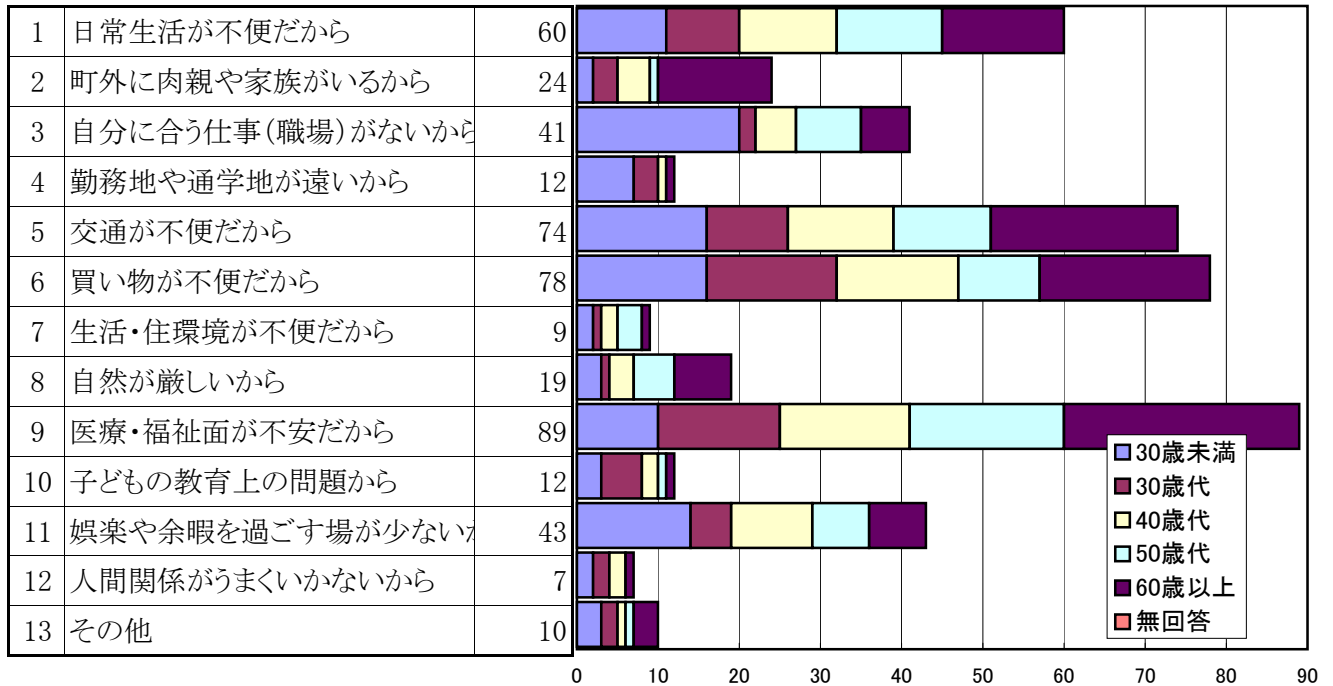
「問2-陸別町は住みよいと思いますか」では、「(1) 住みよい(16.12%)」「(2) まあまあ住みよい(51.94%)」の回答数が68.06%となっている。

(1) (2)と答えた方を年齢別に見てみると、40歳代が50歳前後と低い数値となっているが、そのほかの年代では70%前後となっている。

「問3-将来も陸別町に住み続けたいと思っていますか。」では、町内に住み続けたいと考えている人は(1) (2)を合わせて58.5%で、町外へ移り住みたいという人14.93%を上回っているが、町外へ移転したいと考えている人は、30歳代未満で多く、年代があがるにつれて多くの方が住み続けたいと考えている。また、居住年数では、5年以上10年未満陸別に居住している方が多く町外に転出したいと考えている。



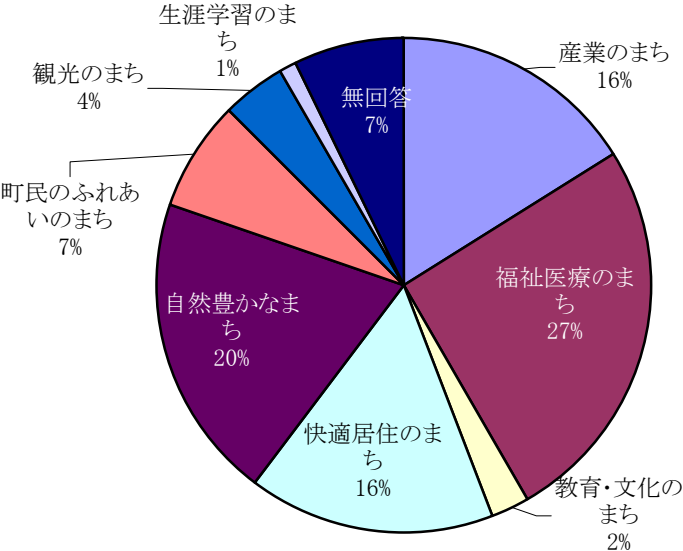
問3で3～4に○をつけた方への質問。なぜ他市町村へ移り住みたいか。（回答数5）



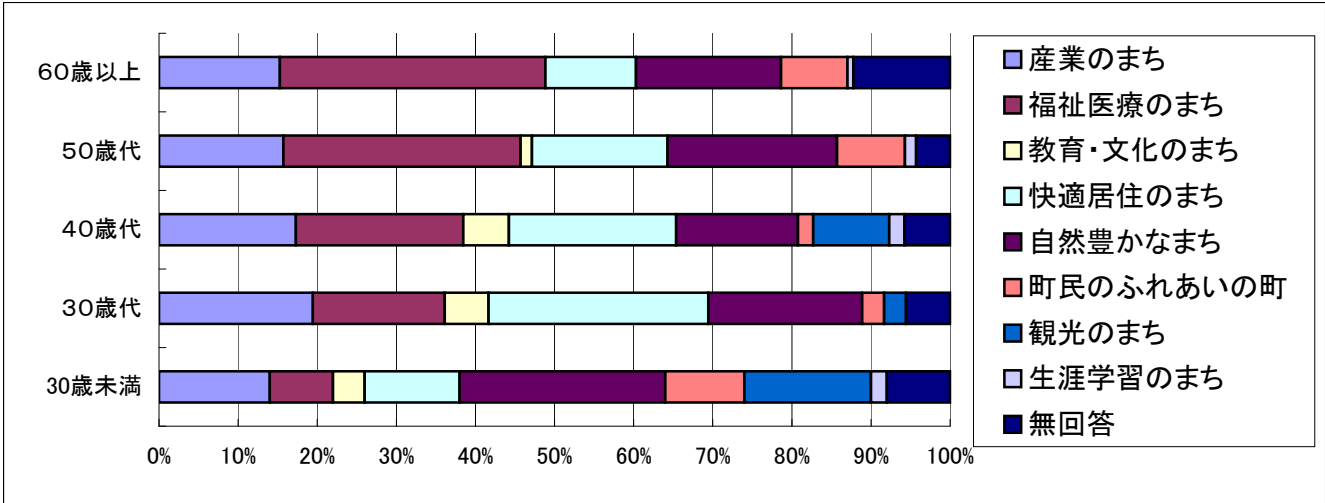
「他市町村へ移住したい」「どちらともいえない」答えた理由として多かったのは、「医療・福祉面が不安だから」「買いものが不便だから」「交通が不便だから」という意見が多く、これらの意見は各年代とも感じている一般生活の中での不安であるといえる。
 また、30歳未満の方からの多い意見として、「自分に合う仕事が無いから」があり、魅力ある職場の確保が今後の課題として捕らえていく必要がある。

問4 陸別町がどのような町になることを望んでいるか。（回答数1）

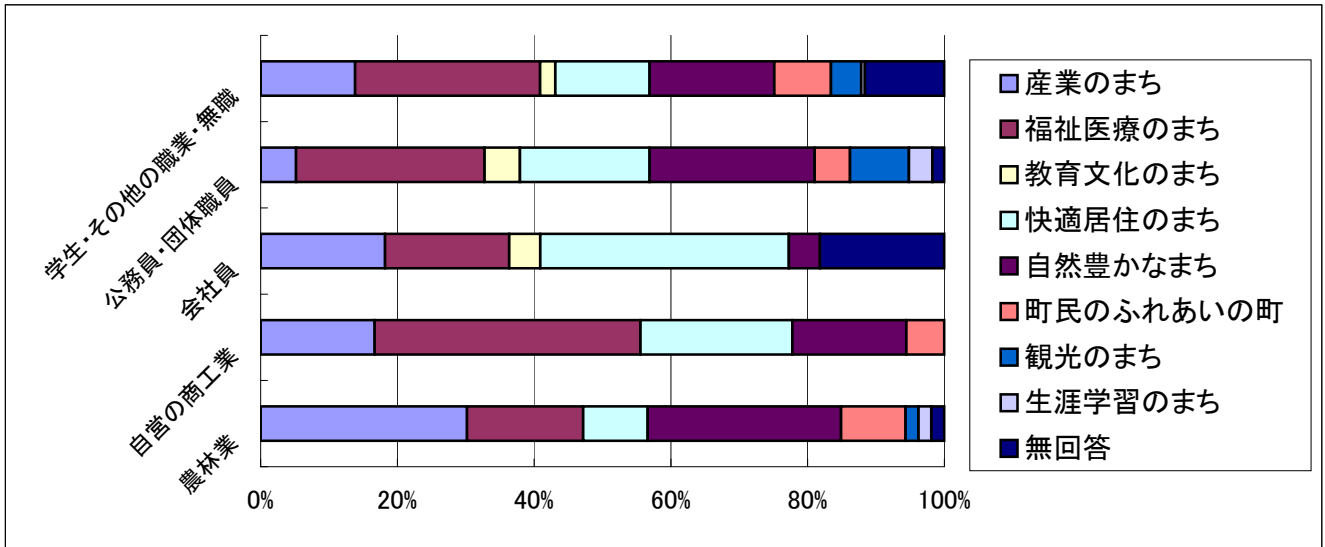
| | | |
|---|------------|----|
| 1 | 産業のまち | 54 |
| 2 | 福祉医療のまち | 86 |
| 3 | 教育・文化のまち | 8 |
| 4 | 快適居住のまち | 54 |
| 5 | 自然豊かなまち | 67 |
| 6 | 町民のふれあいのまち | 24 |
| 7 | 観光のまち | 14 |
| 8 | 生涯学習のまち | 4 |
| 9 | 無回答 | 24 |



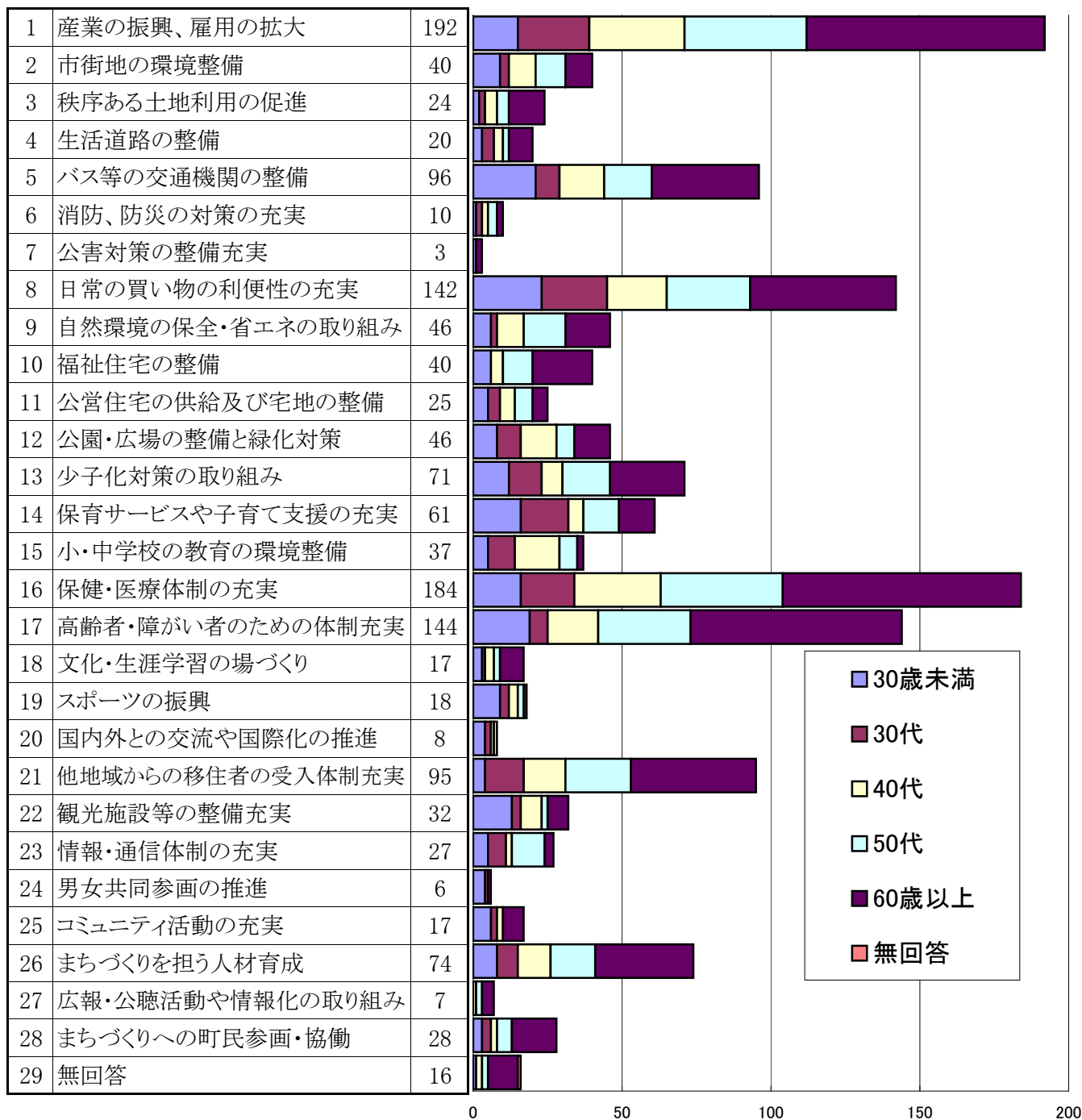
□世代別集計



□職業別集計



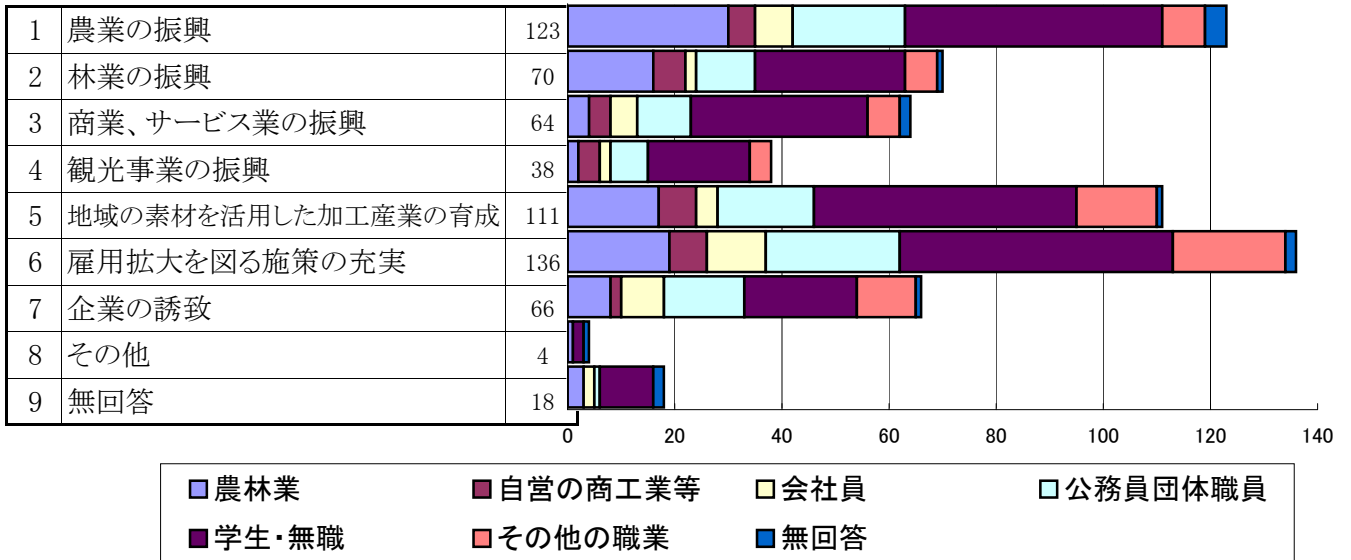
問5 陸別町が今後どのようなことに力を入れていくべきか。（回答数5）



陸別町が今後力を入れていくべき分野として、「1、産業の振興・雇用の拡大」192人、「16、保健・医療体制の充実」184人、「17、高齢者・障がい者のための体制充実」144人、「8、日常の買い物の利便性の充実」142人の順になっており、この傾向は全年代において、同様の傾向となっている。

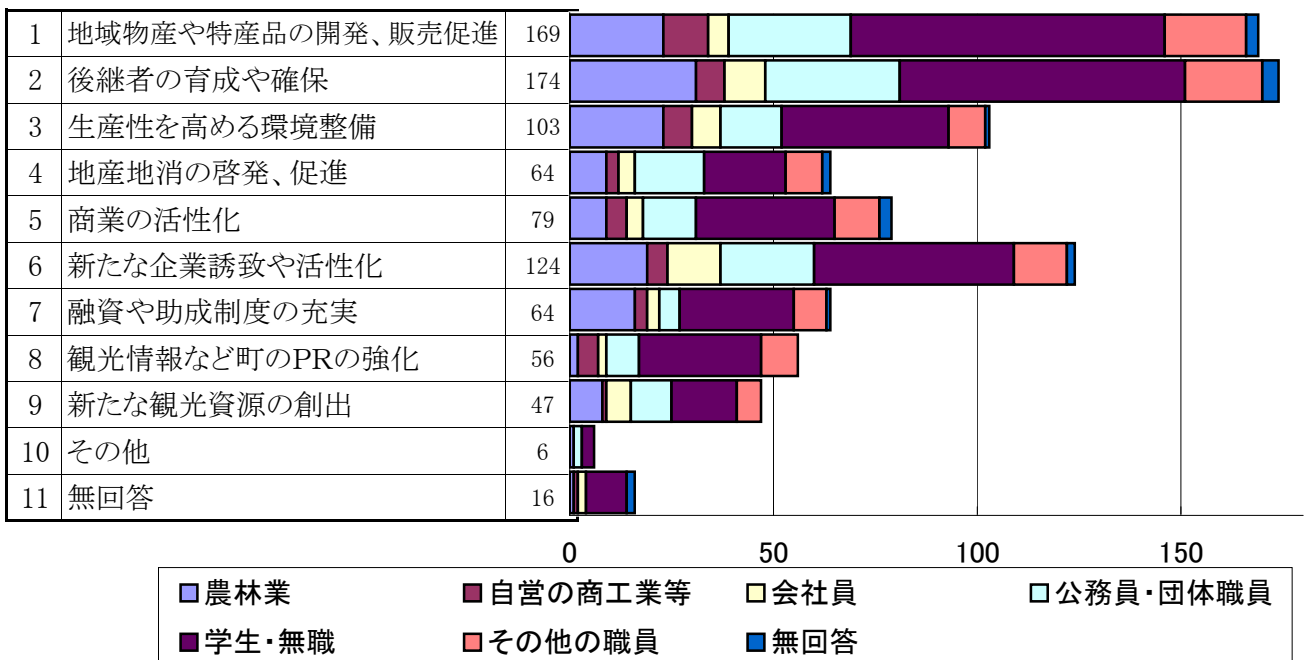
また、低い分野を見てみると、「7、公害対策の整備充実」3人、「24、男女共同参画の推進」6人、「27、広報・公聴活動や情報化の取り組み」7人となっている。

問 6 陸別町の産業の振興について、どの分野に力を入れていくべきか。（回答数 2）



陸別町の産業の振興については「6、雇用拡大を図る施策の充実」136人、「1、農業の振興」123人、「5、地域の素材を活用した加工産業の育成」111人の順となっており、職業別に見ても、どの職業においても、同様の傾向にある。

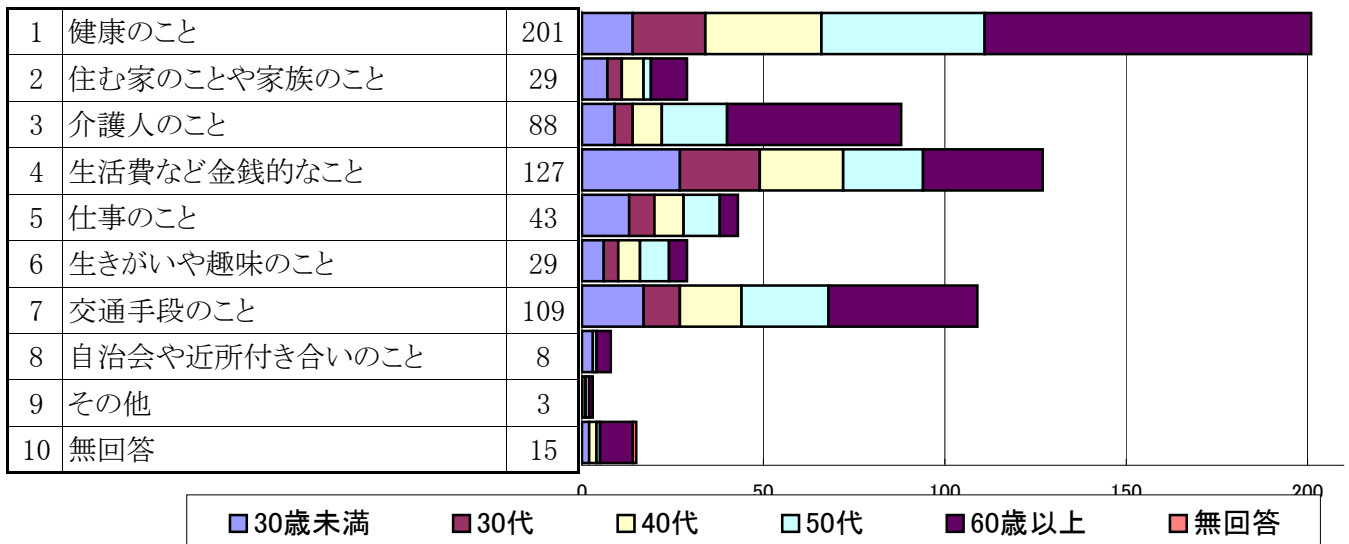
問 7 産業の振興のために何が大切か。（回答数 3）



陸別町の産業振興の方向性については「2、後継者の育成や確保」174人、「1、地域物産や特産品の開発、販売促進」169人、「6、新たな企業誘致や活性化」124人の順となっており、職業別に見ても、どの職業においても、同様の傾向にある。

「2、後継者の育成や確保」の意見は、農業関係者の意見が特に目立つ結果となっている。

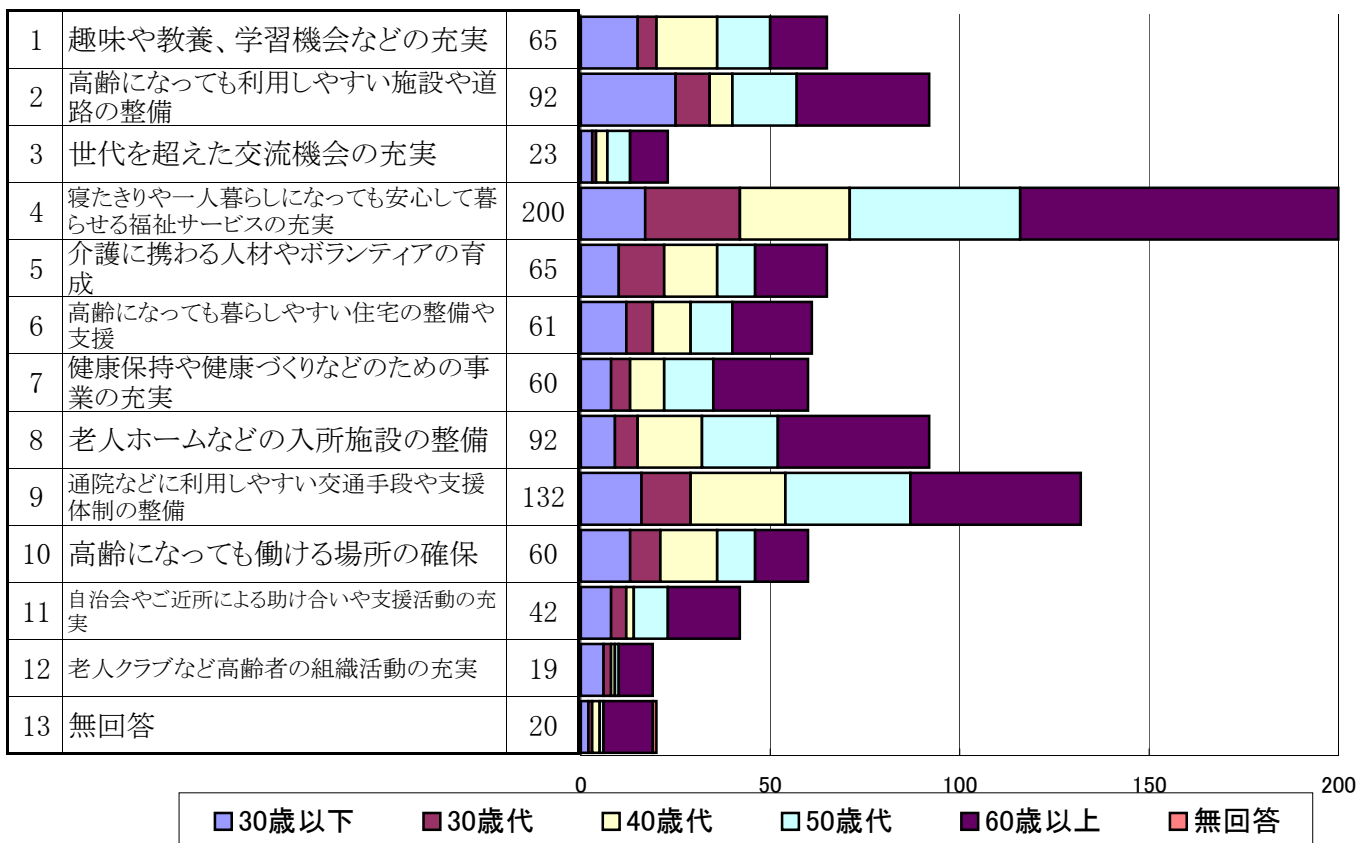
問 8 老後の不安について (回答数 2)



老後の生活における不安については、「1、健康のこと」が201人で突出した結果となっており、ついで「4、生活費など金銭的なこと」127人、「7、交通手段のこと」109人の順となっている。

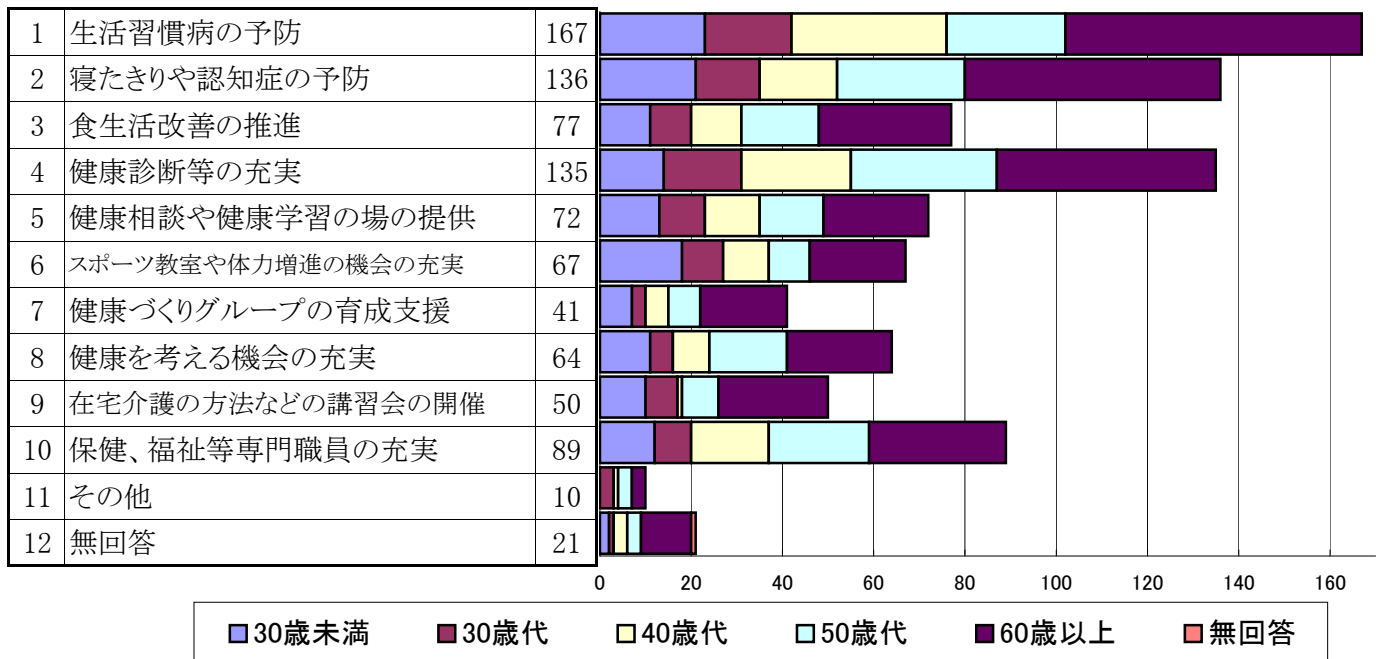
年齢で見ると、40歳台未満で多いのは、「4、生活費など金銭的なこと」を上げた数が一番多く、将来の年金や雇用の不安があるといえる。

問 9 健康で生きがいを持ち充実した老後をおくるためには、何が大切考えるか。 (回答数 3)



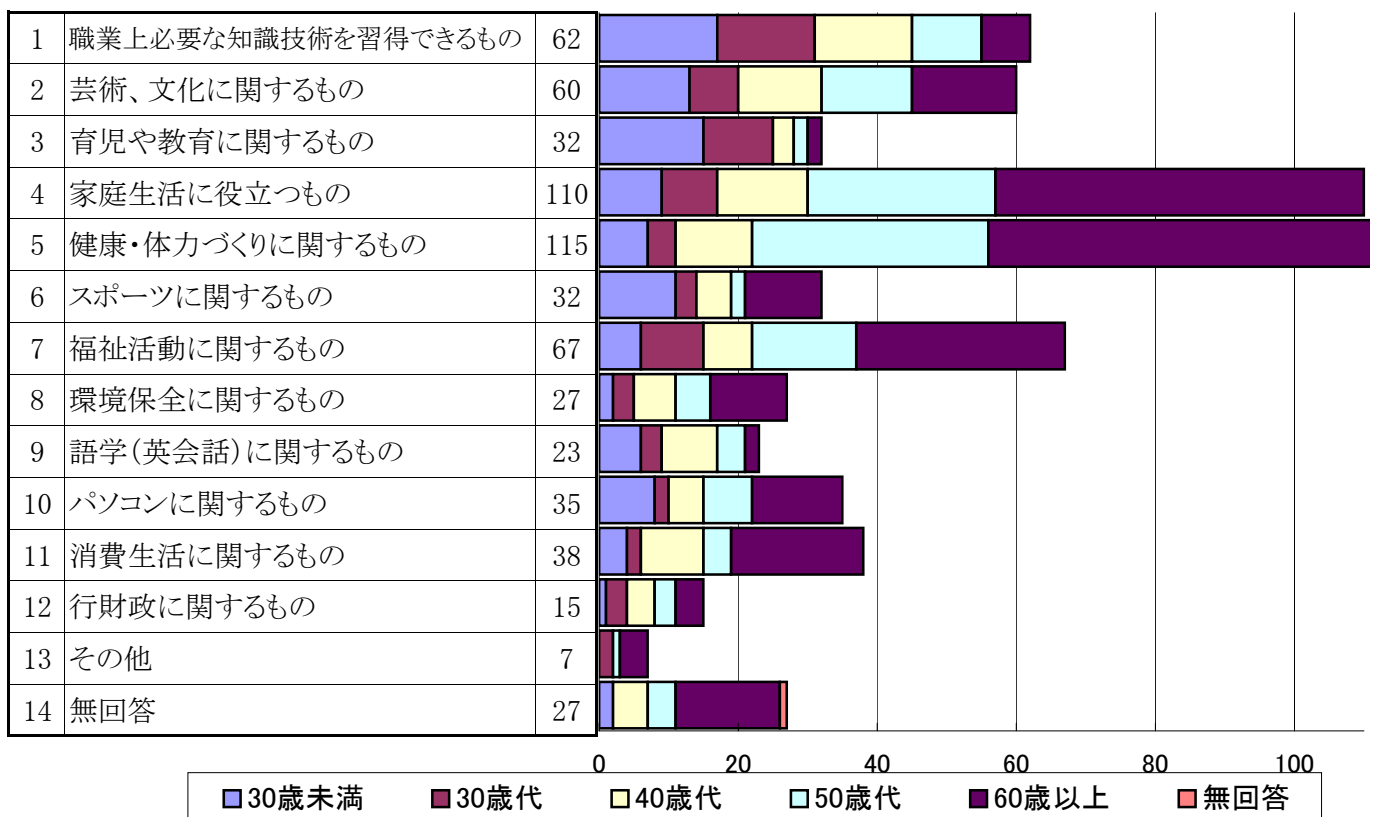
充実した老後を送るために必要と感じていることは、「4、寝たきりや一人暮らしになっても安心して暮らせる福祉サービスの充実」が200人で突出した結果となっており、ついで「9、通院などに利用しやすい交通手段や支援体制の整備」132人となっている。この傾向は全年代において、同様の傾向となっている。

問 1 0 健康な生活を送るためには何が必要だと考えるか。 (回答数 2)



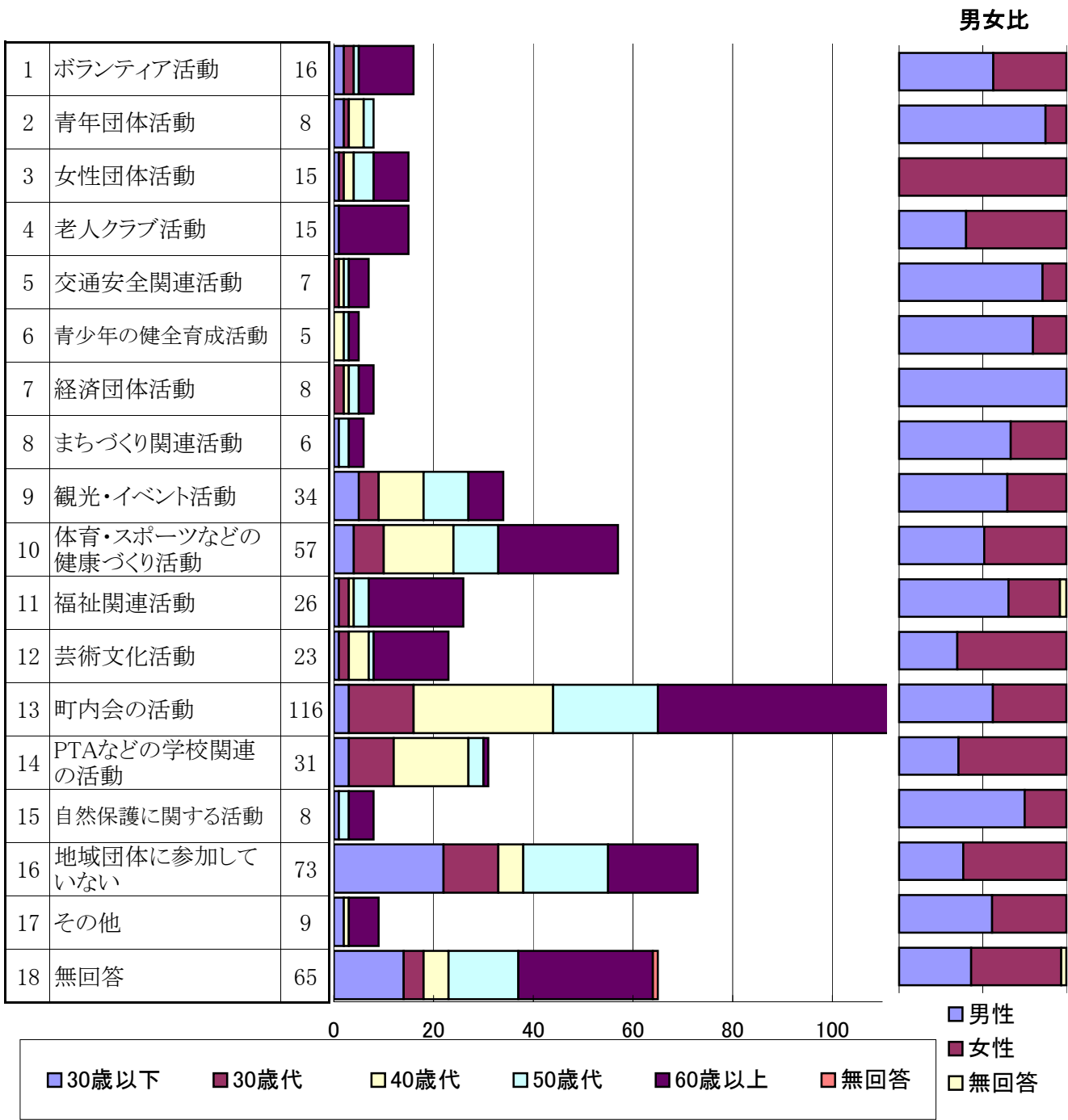
健康な生活を送るために必要とするものとして、「1、生活習慣病の予防」が167人、「2、寝たきりや認知症の予防」136人、「4、健康診断等の充実」135人の順となっている。
 「7、スポーツ教室の体力増進の機会の充実」は全体で7番目の結果であるが、40歳未満だと4番目であり、年代によって差が出ている。

問 1 1 今後どのような生涯学習に参加したいか。 (回答数 2)



参加したい生涯学習として、「5、健康・体力づくりに関するもの」115人、「4、家庭生活に役立つもの」110人が上位となっている。40歳以下の回答になると、「1、職業上必要な知識技術を習得できるもの」が一番多くなっている。

問 1 2 どのような地域組織に参加していますか。 (回答数無制限)

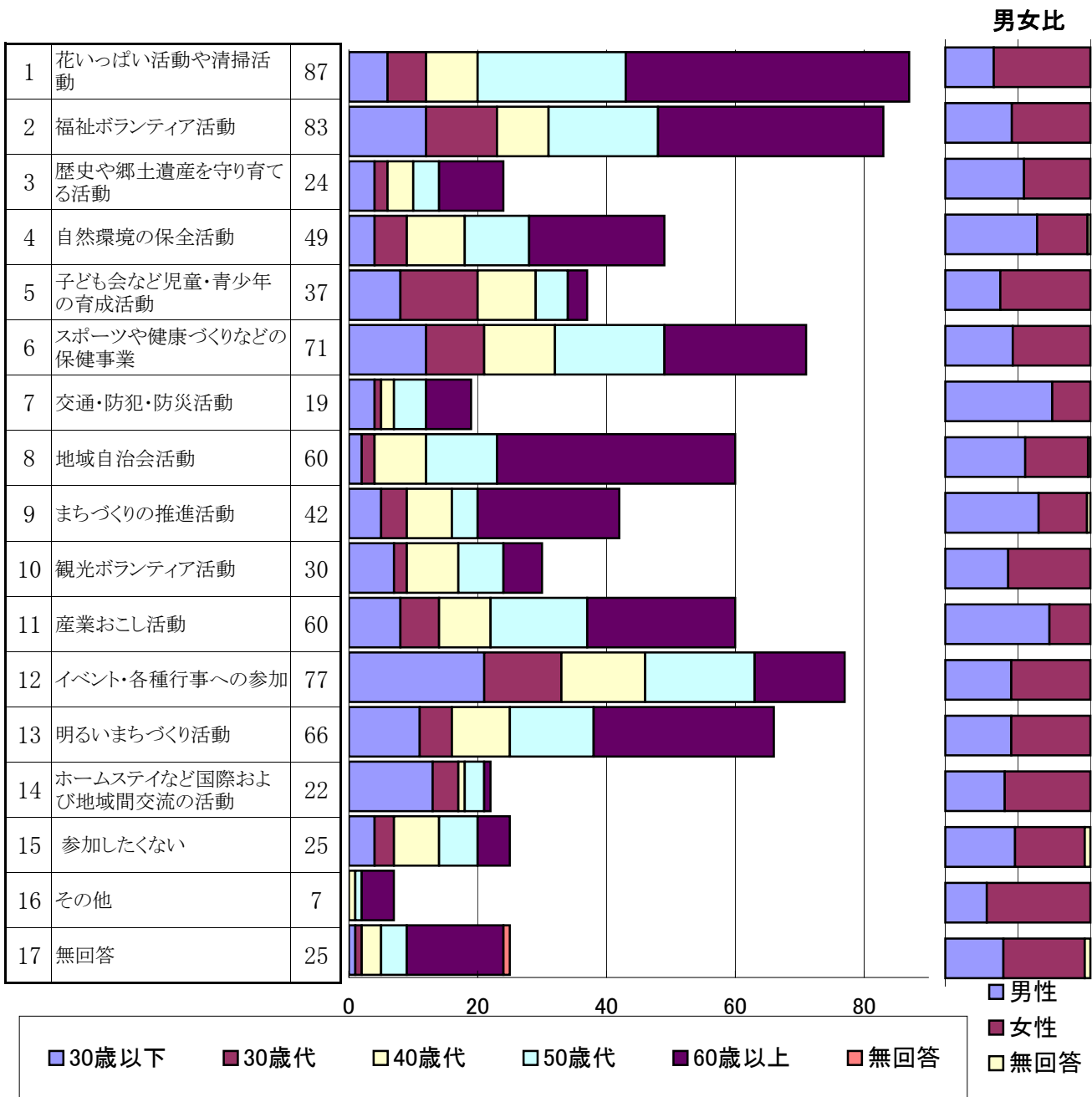


現在参加しているすべての地域組織を選択していただいた結果、「13、町内会活動」116人が突出した数字が出ており、ついで「16、地域団体に参加していない」73人が続いている。

また、「16、地域団体に参加していない」と「18、無回答」65人を足すと、138人となりこの数字を全回答者数335人で除すると、約40パーセントが地域組織に参加していないことになる。

年齢層で見ると、若年層で地域団体に参加していない人の数が多く、性別では男性より女性が地域団体に参加する機会が少ないことになる。

問 1 3 町づくりを進めるうえでどんな活動参加したいか。 (回答数無制限)



まちづくりに参加する上でどんな活動に参加したいかについて、「1、花いっぱい活動や清掃活動」87人、「2、福祉ボランティア活動」83人、「12、イベント・各種行事への参加」77人となっている。

60歳以上の年代においては、「1、花いっぱい活動や清掃活動」「8、地域自治会活動」など身近で関わりやすい項目が多くなっている。

50歳以下の年代では、「12、イベント・各種行事への参加」が多くなっている。

問14 陸別町の自慢〈自由記載 回答数2〉

| 複数回答 | 回答数 | その他の回答 |
|-------------------|-----|---|
| 星空・天文台・オーロラ | 82 | トマム高台より見る阿寒方面の雄大な景色 |
| 日本一の寒さ・しばれフェスティバル | 66 | 小利別より見る雄大なる森林地域(自然の雄大さを確認できる) |
| 自然〈空気・山・森林など〉 | 61 | 日照時間 |
| 町民〈ふれあい・我慢強さなど〉 | 19 | 福祉のまちづくり |
| ふるさと銀河線りくべつ鉄道・道の駅 | 12 | 道路がすみずみまで舗装になっているところ。 |
| おいしい水 | 10 | 少ない人員の中で町政頑張っているところ。 |
| 各種イベント | 7 | 福祉施設の充実という面では陸別は積極的に行われていると思う。 |
| 自然災害が少ない | 7 | ユクエピラチャシ |
| 山菜 | 7 | 街並みがきれいです。 |
| 生活・子育ての環境 | 7 | 商店さんの頭の低さに感銘している。 |
| 銀河の森コテージ村 | 6 | かぶとの里(川・森・共生等)今後の充実・発展が楽しみです。 |
| オフロードレース | 5 | 経済・地理的条件の悪さ。 |
| 静けさ | 4 | 自慢できるものがないのが自慢 |
| 関寛斎 | 3 | 岩魚のいる川 |
| 農業・酪農 | 3 | 町の行事に学校が協力し、参加しているところがよいと思う。 |
| 加工センター | 3 | 川に今でも”やつめうなぎ”がいること(他の町村では農薬等でいなくなっているから) |
| カネラン峠 | 2 | 図書館 |
| 鹿 | 2 | 道東観光の日帰り可能な中心的な町 |
| 何も無いところ | 2 | 各運動施設(スキー場・プール)が無料で使える。 |
| 日産自動車(株)試験場 | 2 | 人間にとってはちょっと不便な生活がかえっていいような気がする。生活の中で工夫している。 |
| パークゴルフ場 | 2 | 役場庁舎 |
| | | 長谷川呉服店の裏山すばらしい眺めでしょうね。 |
| | | ”きっといい明日が来る!”と思わずにはいられないくらいきれいな夕日 |

問 1 5 10年後陸別のあるべき姿を表す、キャッチフレーズ・キーワード。〈自由記載〉

10年後陸別町に関する姿を自由記載方法にて記入いただきました。
記載のあったものの中から一部抜粋して掲載しています。

| | |
|----|---|
| 1 | 『町民が安心して生活できる食・住・健が確保され、心やすらぐコミュニケーションの取れた町、陸別』『住民が安心して暮らせる町』『誰もが安心して住みよく ”きらっと光る” 町だとよいと思います。』 ……町民の安心について |
| 2 | 『スロウライフ』『最後の秘境』『十勝で最も限界な集落』『何も無くても暮らせるか？ 崩壊する町、でもここがいい！』 ……等陸別の地理的な条件について |
| 3 | 『日本一寒い村』『陸別の寒さは町人達の暖かさ。』『寒さを逆手に取ろう。』『しばれる……。』『まだまだ寒いぞ！ 陸別町』『厳しい自然と共存』『町はしばれるけど。みんなが住みたくなる温かい町 陸別町』 ……等しばれに関すること |
| 4 | 『過疎化ではなく自然のまちづくり。』『自然の恵みを受けたエコな町』『自然と共存／子育てしやすい町／立ち寄る意味のある町』『自然環境と調和ができる人づくり』『緑豊かな地震の少ない町』『自然とともに輝く 北の大地』『残された自然を大切に、自然環境に配慮した自然とともに暮らす町』 ……等 自然環境に関すること |
| 5 | 『天文台が有名になり、星空の町のイメージを利用した町の環境美化』『「星空の町、酪農の町」(今よりもパワーアップ)』 ……星空について |
| 6 | 『福祉の充実・医療の充実』『福祉の充実した住みやすい町』『健康で明るい町』『高齢者のくらしやすい町』 ……福祉・医療について |
| 7 | 『地域の素材を活用した加工産業』『企業誘致・人口増加』『地産地消』『産業おこしの町』『林業のまち』 ……産業について |
| 8 | みんな元気で歳をとろう。 |
| 9 | 進化した町 |
| 10 | 町民みんなの絆 ～ 明るいまちづくり |
| 11 | 若い人たちには活気を、お年寄りにはうるおいのある生活を保障する町 |
| 12 | オンリーワンのまちづくりを推進すべき。 |
| 14 | 元気なじーちゃんばーちゃんが住む町。老人が陸別町をささえる。 |
| 15 | 若者が働ける場所があるまち！ 町役場に頼らない町民によるまちづくり！ |
| 17 | 太陽光の町 |
| 18 | みんなか顔見知り |
| 19 | すべての人が笑顔で楽しく暮らせる町 |
| 20 | この町でいつまでもあなたと……。 |
| 22 | 笑顔の絶えない町 |
| 23 | 明るく元気で将来性のあるホットな町 |
| 24 | 生きる！ |
| 25 | 誠心誠実な真心 |
| 26 | 「自給自足できる街」～古きよき時代にタイムスリップ～ |
| 27 | いつも笑顔で陸別 |
| 30 | 住んでよかった陸別町、来て見てよかった陸別町、ヴァイタルリクベツ！！ |

問 1 6 陸別町のまちづくりについて、ご提案やアイデア。〈自由記載〉

自由記載でいくつかの内容が書かれていますが、代表的な項目に分類し掲載させていただきました。

| | | |
|---------|----|---|
| まちづくり全般 | 1 | 人口増加の方法を極めること。 |
| | 2 | 意識改革 アイデアを取り上げる勇氣 10年後、20年後の陸別町の姿を公表すること。 |
| | 3 | 道の駅周辺の美化(駐車場が広くて殺風景)沿道の美化。 高齢化にともなって町独自の老人ホームの充実化とか、買い物ができる商店のあり方、医療などは定期的に健康維持という範囲内の充実化他 |
| | 4 | 花をいっぱい(大通)植えたい。(ペコニヤやマリアゴールドなど)秋まで遅く咲く花 |
| | 5 | 陸別にも他町村と同じくらいの資源があるので一つ一つ検証してみたいはいかがでしょうか？ |
| | 6 | 住民参加のボランティア活動がもっと盛んになるような施策 |
| | 7 | 子どもたちのために天文台に強い気持ちで力を入れてほしい。 年寄りが安心して暮らせて、たのしい笑いの絶えないまちになってほしい。ほとんどが年をとって暗くなるのがいやです。自分の作った野菜などを安く売り買いを町の中ですとか、町民全員でまちおこしに参加するとか。 人が住みやすくなれば出て行かないのだと思う。1年でもよいから町民になってもらうということはどうか。そんな生活ができれば私はここが気に入ってくれたら、少しでも人が増え、店も生き返ったら、そんな夢のようなこともできるのではないかと思う。まちに住む人が多ければ、楽に暮らせるような気がする。 |
| | 8 | 少し大きめの店がほしい |
| | 9 | 陸別町は他町から入ってきても夏に花がすくなくてとても暗い感じがします。農家のかたとか花の好きな人にお金をだして苗をつくっていただいて、町内会から何人とかボランティアを募って植えたり草をとったりすればどうにかならないかと思っております。 |
| | 10 | もっと陸別が大好きになれるように、変わらず、やさしい陸別町でいてほしいと思います。 |
| | 11 | 高齢化によって町民が全体で生活できるまちづくりができないだろうか。一人一人で生活するよりおたがいにたすけあって活動できれば……。 |
| | 12 | おたがい町民一人ひとりがたすけあって生活できれば……。 |
| | 13 | 若い人が集まる明るいまちになってほしい。 福祉の街でもよいが若い人たちが生きがいのある、疲れを癒す場を作してほしい。 ボランティアの人も高齢化する。星空ばかりが美しく町の灯かりが少なくなる。 |
| | 14 | 人材育成(人間関係=信頼) |
| | 15 | 町内会活動を充実させる 老人クラブを老人だけのものにせず、子どもや主婦等が交流できる内容の活動を考えたらよいと思う |
| | 16 | 子どもたちだけじゃなくて大人も道であつたらまず挨拶を！と思います。 |
| | 17 | もっとみんなが親身になれるまちづくりを目指しては……。 |
| | 18 | 小学生の頃から福祉・ボランティアの活動、農業の手伝い、郷土の歴史や遺産に触れ合えるようにする。 皆が陸別を愛するようになる。 |
| | 19 | 民心融和の会話挨拶 |
| | 20 | 多くの人の提言を聞く機会(定期的に自由参加)を持つてはどうか。 |
| | 21 | 行き場がない老人以外の町民が残っているかどうか？町として残っているかどうかのほう心配。 |
| | 22 | これをすると陸別町のためになる～たとえばゴミ分別等、身近で簡単に取り組めることを提案してほしい。また地元で買い物、利用できることを町職員の方も見本を……。 |
| | 23 | 陸別町民憲章の唱和、励行。森と土と人を作ること。空澄んで、星輝いて、森豊かを自慢しよう！ |
| | 24 | 人口の流出は時代の背景からやむをえないと思うが、残るものが高齢化はさらに進む。みんなが目配り・気配りをして支え合う、安上がりな地域福祉を住民みんなで作ることが大切です。 |

| | | |
|-----------|--|---|
| 産業振興・雇用対策 | 25 | 産業を興すべきだ。 |
| | 26 | 10代～30代が興味を持つような産業を興してほしい。福祉ばかり充実しても若者がいなければ意味がない。今陸別にある産業を振興しても何も変わらない。 |
| | 27 | まず人口を増やすことを考えて、いま、農家の跡継ぎがいなくて畑が余っているようですから、仕事につけない人がたくさんいるようなので、今から育てたらどうでしょうか？そうでないと陸別がなくなっていくような気がして不安になります。 |
| | 28 | 刑務所などの誘致。診療所の民営化(リハビリ等を取り扱う)医療法人など大きな老健施設の誘致(今のホームではベット数が足りない)経済的なものを考えるならば、他の市町村が嫌がるものの誘致(核の最終処分場、自衛隊など)たしかに自然環境はいいけどそれでは町民生活は成り立ちません。 |
| | 29 | 名古屋大学の分校又は研究所の誘致 |
| | 30 | 加工センターの給食センター化。土日祝は町民のための施設。給食センターの対象者は小中学校のほかにも一人暮らしの老人のお弁当も。町民の働く場所も増えるし、加工センターの周りで野菜等を作れば安心の食材も手に入れられる。いまどき土日祝休みなんておかしいと思う。 |
| | 31 | 農業と(新)エネルギー |
| | 32 | 人口をこれ以上減らさないこと 天文台の活用 |
| | 33 | 牛乳及び山菜などを活用した新製品を開発し全国にアピールすること |
| | 34 | 大自然を利用すること。酪農の町で雇用の場を作る。町経営、もしくは大規模農場の促進。 |
| | 35 | 山菜が、近年の乱獲による資源の枯渇が憂慮されるので、広報も含め一定の保護活動が必要かも？ |
| | 36 | 昔から木材の街なのだから木材で町を元気にしたらよいと思う。 |
| | 37 | 町内には環境研究所があるのでもっと環境問題への意識を高め環境保全を軸としたまちづくりが大切なのではないのでしょうか。 |
| | 38 | 今ある現有産業を育て発展されることが大切だと思います。 |
| | 39 | 小利別みたいにさびれないように。産業なければ町はなし |
| | 40 | 陸別の自然を生かせること。畜産物の生産(鹿肉とかアスパラはすでにやっています)。現行のものを続けられたほうがよい。 |
| | 41 | 自然がいっぱいの陸別町の景観をよくし、寒暖の差を利用した農産物の生産など農業を元気にしたい。新規就農など・・・。 |
| | 42 | 小規模でも新しい働く場所の確保を希望する。 |
| | 43 | 若い人たちが働ける場所等がない限り、子どもたちも帰ってこないし、残れないため、人口増加は期待できない。まずそういう所からなおさなければ、年寄りだけのまちになり、不安がいっぱい。 |
| | 44 | 若い人の働く場所を作ること。 |
| 45 | 人口増にするため働く場所の確保。林業・土建業・又は日産自動車部品工場。人が増えれば商店街も増えると思う。 | |
| 46 | 若い人が残れるようなまちづくり・・・働く場所があれば。 | |
| 47 | 雇用がないと人口が減るのは当然のこと。もっと若者が出て行かない、若者が移住してくれるような職場があるといい。少子化に対する対策をもっと考えるべき。子どもが増えなければ将来性は見えてこない。 | |
| 48 | 雇用の場所がなくなってしまうと必然と町外へ出てしまうことになるので、しっかりと働けるような場を確保してほしい(男女ともに) | |
| 49 | 働ける産業の誘致 | |
| 50 | 若者も生活しやすいまちにしてほしい。仕事の確保。 | |

| | | |
|-------|--|---|
| 交流・観光 | 51 | 駅前が殺風景に感じる。メインなのだから、花など飾って明るくしてほしい。星がきれいなのだから、流星群が流れる時期には旅行会社とタイアップしてツアーなどを呼んだら面白いと思う。 |
| | 52 | せっかく高速道路が通らないのだから道をふくめて整備を進め、国道付近で商いを展開する。知名度の高いイベントを生かして、もっと外に陸別町をコマーシャルしてはどうか。自然豊かな環境に恵まれているので、心や体の病を持つ人たちの自立できるまちに変えて行ってはどうか。 |
| | 53 | 町内で使用可能な風力発電 観光物産館でヒット商品を作る。 |
| | 54 | B級グルメでまちおこし |
| | 55 | 特産物の開発。天文台周辺の美化。ふるさと銀河線資料館小公園など・・・ 子どもたちが外でのびのび遊べる公園又は、広場。 |
| | 56 | 他から訪れる人に小さくてもきれいな町だと思われたい。 |
| | 57 | 地域物産の特産品の開発(おいしいスイーツ等) |
| | 58 | りくべつ鉄道の充実、発展 |
| | 59 | 紫桜を植え観光施設等の充実 温泉をなおす |
| | 60 | 星空の町・・・天文台の方が陸別は町の明かりが明るすぎるといっていました。星空の町なのにそれでは意味がないような・・・。あまり人通りがないところは減らしてもいいのでは・・・。星空スポットスタンプラリー開催 酪農の町・・・道沿いに放牧地を作る。町の古い建物をスイス風に建て替える。観光牧場を作る。 |
| | 61 | みどりの公園 |
| | 62 | 川の利用(魚釣り・川くだり)有料化・キャンプガイド |
| | 63 | 私は関東出身ですが、道外の人にははっきりいって温泉のない場所へは出向きません。網走、知床又道東観光にもアクセスのよいこの街がただ通り過ぎるだけの町ままでいるのは温泉がないからです。是非コテージと保健センターの温泉を！町民の健康維持や娯楽の充実のためにも温泉施設を！ |
| | 64 | 観光施設のほかにも特産物をつくること。一度来てもらえると何度でも利用してもらえる食べ物のは町の活性化という面では強いかと思います。観光名所をかたどるクッキーは少々ありきたりだと思うので、味や健康面で勝負できるものが一番いいかと・・・。道の駅や店において目立つ旗や紙でアピールすればいいかと思います。 |
| | 65 | イベント・各種の行事のPRが少ない。一般町民が参加できるような呼びかけがない。 |
| | 66 | 銀河の森天文台の充実 科学の町として力を入れてください。 |
| | 67 | 自然を相手にしたイベントを増やしてはどうでしょうか。1. 親子型自然体験スクール(自然を使用した体験学習(イベント広場)。自然とのふれあい(ふれあいの森・天文台を利用しては) 2. 銀河線体験スクール(運行の距離を延ばす。運転体験コースをもっといろいろとコースを変えてみる。) |
| | 68 | しばれ饅頭や食べ物があったらお土産にできるのになー。天文台行きの無料バスなど(足がない人は助かるのでは・・・) 安心して遊べる公園？ |
| | 69 | 温泉を掘り当ててほしいです。 エゾモモンガの保護繁殖にも力を入れてほしいです。(モモンガの里) |
| | 70 | 観光について言えば飲み食いするばかりでは何もならないともう。たとえば観光に訪れた人たちに「水」をお土産にしてサービスする。水がおいしかったらもしかしたら注文があるかもしれない。陸別の知名度があがる。新たに何かを作るとなればお金に係るが水はいくらでもある。 |
| 71 | シンボルになる場所がない。温泉地に黄色い壁、茶色の屋根、大きな窓、庭に桜、白樺、池、花。店内で食事。週に一度希望者をバスで送迎無料で入浴させたい(老人)希望者にタンクローリーで温泉宅配。企業誘致より陸別町が事業主へ。アイスクリーム屋、チーズ屋、肥料屋、お金があったら私がやりたい。とにかく、製造販売販路拡大。 | |
| 72 | しばれ君のマスコット絵をたとえばまんじゅうとかに判を押すようなもの。陸別独自の食品。秦そば屋が日曜日もあいていること。寒暖の差を利用できるもの。 | |
| 73 | Uターン、Iターンを受け入れやすい町。まちから今いる人たちの減少を防ぎ、新しい顔を増やす。 | |
| 74 | 森林の中でとまれる、遊べる町。陸別にはまだまだ大きな木がありますから。それらを見ながら散歩。 | |
| 75 | 町内には自然的に恵まれているので、町外などから親子で参加できる自然を利用した自然体験スクール、自然とのふれあいの体験型の自然生涯学習の町を表した、町の姿にしてはどうでしょうか。 | |
| 76 | 便利ははずの大都会は安心してすめない。無差別犯罪、交通事故、田舎から都会へのながれを都会から田舎へとかえる。遊休地のある陸別へ人を呼び込め。 | |

| | | |
|------------------|---|--|
| 行 財 政 等 | 77 | 陸別町では、この数年間の間に民間企業がたくさん倒産しています。皆、生活していくのに必死です。町内に住む民間人の平均収入はどれくらいでしょう？400万円前後でしょうか？陸別町にいる公務員は800万円前後ですか？最近私は「公務員の安定した生活のため」に税金を払っている気がします。公務員を「公僕」と称するならばこの格差を何とかしないと、呑気な貴方達「役人」に日本をつぶされてしまいます。陸別町の職員を半減して、今の仕事を遂行したらよいと思いますよ。民間ならできます。全部アウトソースしてはいかがでしょう？ |
| | 78 | 特区の活用 他の自治体でない独自の施策の実施 将来のビジョンの明示 |
| | 79 | 先頭に立つ人たちがきちんとして考えを持っていないから、こんな状況になっている。この町をどうにかせんと3年先、本岐や上利別みたいにする。とにかく頭の人、もっと街のことを考えるべき。考えられないならやめるべきだと思う。 |
| | 80 | 町会議員は町のために町民の声を聞き、議会で発言をしてください。 |
| | 81 | 町(町長)はどうしたいのですか？このまま子どもたちが離れていくのを見ているだけですか？ |
| | 82 | 行政もっと明るく、一生懸命やってほしい(元気がない)。町議の質が悪い(もっと真剣に選んで、行政を指導する必要が・・・)やる気と能力がない。 |
| | 83 | 各団体の補助金を少なくして無駄を少なくすること。町職員を管理職はしっかり仕事させること。(税務課の口座振り替えは手抜きである)税金は足で働いて、100%納入できるよう考えること。職員はパソコン1台ずつつかえらるともっと仕事ができると思う。仕事のできない職員は退職させせよ。 |
| | 84 | 職員の研修体制を強化してほしい(プロ意識を高めてほしい)。職員の専門職性をいかした人事異動をしてほしい。スタッフ制をとっているが以前となんら変わった様子が見られない(成果が見られない) 人事異動のたびに職員が中途退職すのには何らかの問題があるのでは？ |
| | 85 | すべてのことで町民に対しての情報(説明)が少ない。 |
| 86 | 人材育成、職員は全国公募(外の血を入れる)。 | |
| 生 活 環 境 | 87 | 新たなものを造るのではなく今あるものを維持していくべきだと考えます。防災無線の整備(各家庭につけるやつ) |
| | 88 | 空き家が点在しているので何とかならないか。 |
| | 89 | 市街地の空地の解消 |
| | 90 | 私は現在公住に住んでいますが将来的に安定した住居がほしい。民間は公務員と違っていつ仕事なくなるかもしれないため、住宅を建てるのに不安があるので公住に何年か住んだら自分の住居になるという方法はないだろうか。いつまでも無駄に家賃を払い続けるのはどうかと思います。陸別町の無策にはうんざりです。 |
| | 91 | つつじヶ丘団地様式の建物が各自治会ごとにあるとよいと思います。 |
| | 92 | 人口が少ないのはしょうがないこと。しかし、コンパクトでもよいので一通りのものがそろっている店が必要。週末にどれだけの人が北見へ買い物に行っているか、娯楽施設や飲食店が少なすぎ、一言で言ってつまらない街。ここを改善すれば多少よくなるのでは。 |
| | 93 | 最低限の日常生活が送れるまちに。今、陸別に無いお店(薬局)があると便利です。 |
| | 94 | バスの本数が少なすぎで帯広方面に行きづらいので本数を増やしてほしい。 |
| 95 | 交通安全のため信号機の増設 散歩道の増設(楽しく散歩ができる散策路) | |
| 96 | 医療と交通の便(公共)が充実したらいいと思います。陸別は十勝だけど北見に近いので。 | |

| | | |
|----------|----------|--|
| 保健・福祉・医療 | 97 | 元気なお年寄りが入れる、介護が要らない人たちの、町営住宅、年老いた人たちが共同で住めるようなアパート風な住宅がいいと思います。 |
| | 98 | 陸別診療所の医師は二人体制が必要あるのか？また、医師らしい身支度(白衣)についてイメージが悪いと思う。診療所の建物の壁の色も黒は暗い。明るい色のほうがよいと思う。患者は暗い気持ちで病院へいくのに壁が暗いと気持ちまで暗くなる。 |
| | 99 | ウォーキングコースを作してほしい。土の道のほうが足腰に負担が少なくいいと思います。町民が健康で過ごすことができると明るいまちづくりにつながるのでは・・・。 |
| | 100 | 老人対策 高齢者福祉の充実。独居者が安心して暮らせるようなまちづくりをしてほしい。 |
| | 101 | 高齢化のまちづくりはやはり福祉が重点になるでしょう。田舎のよさはそこに住むみんなが見えるみんなが家族です。そのよいところを生かした保健・医療・福祉の推進に町がリーダーシップを図り安心して暮らせるまちづくりを希望する。 |
| | 102 | 高齢者が増加することを考えた対策を早期に考えたほうがよいと思う。 |
| | 103 | 福祉の充実(老人になっても安心して生活できる体制) 障害者の地域活動の参加 |
| 教育 | 104 | 保育所～小中学校の施設の一本化を進めるべき。 高齢者の総合施設への移設(スポーツの場) |
| | 105 | 学校給食を実現してほしい |
| | 106 | 毎年続いているカナダ旅行もこれから続けるか考える時期にあると思う。これだけ世の中が不景気なのだから、カナダへの準備金はつらい。アンケートなどで意見を求めているどうか？ |
| | 107 | 給食をもっと前向きに考えてほしいです。昨年議会で1度の応答で終わってしまいましたが、いろいろな方法で検討して意見も聞いてほしいです。 中学生のカナダ研修もあの英語力で言ってホームステイ先の家族も大変だと思われ、旅行に行くだけなら、今の時代必要はないと思う。 |
| | 108 | 実施するのが10年遅いと祖父が言っていました 体育館等のスポーツ施設の増加 |
| | 109 | 冒険体感イン東京や中学生の短期ホームステイなどの事業は必要ない。そこに町民の税金を使わず、実際の教育現場で有効につかえるものにお金を使うべき。小中学生がそれらの事業に参加してどんな成果があるのか？ホームステイに行くに当たってどんな英語教育を行っているのか、疑問が残る事業だ。又町で働く下のものの声に耳を傾けてほしい。 |
| 110 | 小中学校の一体化 | |
| その他 | 111 | 昔このまちでしか行っていなかったこと。 陸別町ならではの漁法を知っていますか？たぶんここだけだと思います。 |
| | 112 | 今の陸別町は何の魅力もない町だと思います。町は町民に高齢者が多いからといって高齢者のための町づくりだけを考えているのではないのでしょうか。それでは若いひとが外に出て行ってしまうのは当然の結果ですね。また、遠方から旅行・仕事などで陸別を通過する場合、果たして”ここで休憩しよう。”という気になるのでしょうか。いくら道の駅があるとはいえ、それ以外の何かはありますか？たとえば大きな駐車場のある運動公園的なものあればどうでしょうか？家族でピクニックができるような丘があったり、子どもがサッカーなどができる砂場があったり、ランニングコースがあれば町民がまちの中を歩き回ることなく済むと思いませんか？北見市には町内会に1つとあっていいほどたくさん公園があります。まずは人々のふれあいをしやすくなるようにその場所を提供していくべきだと思います。 |
| | 113 | 職員が汗をかいてほしい。顔の見える活動 ひとつお願いがあります。まつりの夜店で子どもたちが楽しく遊べるように値段を安くしてほしい。その関係に伝えてほしい。 結果について生かしてほしい。 |
| | 114 | 若者が働ける場所がたくさんあれば良いし、子育てを支える組織が充実し少子化を少しでも打開し安心して生み育てられたらよいのに。高齢化問題はまずまず心配。施設などもっと整備が必要。 |
| | 115 | 交通指導員の活発な活動 女性消防団の結成 公民館のAV機器を充実させミニコンサートミニ映画館等の開催、スポーツジムの充実 |
| | 116 | 十勝の中であるけど独立した地域だと思っています。でもそれが陸別としてかえっていいな一と思っています。 |
| | 117 | 町民スポーツレクは廃止すべき。年に一度町民が介して懇親を深める場としては、規模が大きすぎるから実態がともなっていない。町内会単位でのレクリエーション行事を推進すべきである。 しばれフェスティバルは夏の暑いときに行うべき。 冬の入込客を狙っての観光事業にはお粗末だ。観光とは地域住民自ら参加し自慢できるもので、寒い中に住んでいるものが、喜んで参加しているとは思えない。冬の雪を踏み固めて夏に開催することを提案する。冬のイベントは、屋内での開催を進めるべきだ。 退職した農業改良普及員を雇用し氷室を推進しては・・・。農協とタイアップして土づくりからの野菜の栽培技術、保管方法など農家だけではなく一般町民にも市民農園を持たせて指導できるようにしてはどうか。年間を通じて一定の量を確保できれば、大口の事務所(例 (株)サングリーン)でも利用できるようになるし、地産地消となる。 仕事が休みの土日や祝日に公共施設の有効活用を・・・保健センターのトレーニング室や学校の体育館等は積極的に解放すべきである貸し会館的な発想に切り替えて財産の有効活用を推進してはどうか。 |
| | 118 | 人口が減っても穏やかなゆったりとした街並みになると思います。一生をここで過ごせたらいいなと思います。 |
| | 119 | 平成35年に1,300人あまりの人口推計が打ち出された今、10年後の平成31年にこの町は生き残れるのか不安である。 |